
「石見銀山街道」日本遺産認定申請について

三次市は、平成31年度日本遺産認定をめざすため、「石見銀山街道」沿線7市町と連携し、街道に関わる歴史や文化を「ストーリー」として、今後の取り組みを「活性化計画」としてまとめ、平成31年1月17日付で文化庁へ申請しました。

日本遺産の認定により、石見銀山街道の価値と魅力をさらに高めるとともに、街道沿線地域全体のブランド力の向上を図り、地域の活性化や観光客の増加につなげていきます。

1 申請者

(広島県) 三次市, 府中市, 世羅町, 尾道市
(島根県) 大田市, 飯南町, 美郷町
※代表自治体は三次市が務めています。

2 タイプ

シリアル型 (複数の市町村にまたがってストーリーを展開するタイプ)

3 タイトル

「石見銀山街道を往かん〜いにしへの産業街道を翔ける、三つの風物語〜」

4 ストーリーの概要

戦国時代から江戸時代にかけて栄えた石見銀山を起点に、銀の輸送のため整備された最長の道『石見銀山街道』。日本海と瀬戸内海の港をめざした、延べ250kmの道の人・牛馬一体の大行列が往来しました。四季折々この街道に踏み入れば、当時の人々の息づかいが聞こえてきます。

街道には、多くの文化財が残っており、風格・風情・風俗の3つのテーマで紹介します。

5 今後のスケジュール

平成31年4～5月(予定)に文化庁の日本遺産審査委員会が開催され、認定の可否が決定されます。

本件に関するお問い合わせ先



三次市教育委員会事務局 文化と学びの課

担当: 友廣

電話番号: 0824-62-6190 FAX番号: 0824-62-6288

E-mail: bunka@city.miyoshi.hiroshima.jp

〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号

